

浦和高校卓球部活動記録

2010.8.1

2010年度(上半期:春~初夏)大会実績

県南予選 団体3位、シングルス5名、ダブルス3組が予選通過



準決勝 vs 川口総合



*川口総合はこの予選会第1シードであり、この後個人でインターハイ全国出場を果たした。

H22年度 関東大会県南地区予選

(於 上尾運動公園体育館) 2010.4.

団体戦	2回戦	浦和	3 - 0	上尾鷹の台
	3回戦	浦和	3 - 0	蕨
	4回戦	浦和	3 - 2	県陽
	準決勝	浦和	1 - 3	川口総合

(県南地区ベスト4)

個人予選通過

シングルス	岡本	曾根	丹羽	田邊	今井
ダブルス	曾根・竹原	岡本・田邊	柳武・丹羽		

関東大会県予選会 組合せ厳しく、初戦敗退。

しかし、実力伯仲の好試合を展開、気持ちの入った良い試合でした。

H22 年度 関東大会県予選会

(於 上尾運動公園体育館) 2010.5.4-6

団体戦	1 回戦	浦和	2 - 3	上尾南
		柳武	0 - 3	横尾
		岡本	3 - 0	相馬
		曾根・竹原	2 - 3	小森・横尾
		曾根	1 - 3	小森
		竹原	3 - 1	中村

個人戦	シングルス	曾根	ベスト 32	
	ダブルス	曾根・竹原	ベスト 3 2、	柳武・丹羽

関東大会 県予選会 団体 1 回戦 VS 上尾南

対戦相手の上尾南高校はこの大会、浦高と同じ県南 3 位代表として出場した学校であるが、インターハイ予選では県大会 3 位にまでなる実力校。特にそのエースダブルスはこの県大会、続くインターハイ予選でも準優勝し、全国大会出場を果たしている。1 回戦屈指の好カードであり、浦高勝利のためには 2 枚看板の一角を崩すかダブルスでの勝利が必要であった。



前半は 1 - 1、ダブルス曾根竹原組が強豪の上尾南ペアと対戦。先行されたが追い上げ、最終セットにもつれ込む接戦を展開、両校の気合いの入った試合は会場全体の視線を集めました。しかし最後は相手ペアに押し切れられ惜敗。(結果的にこの試合が勝敗を分けることとなった)



後半の 4, 5 番シングルス。竹原が取り、最後にエース対決に勝敗は託されたが・・・

あと一歩及ばず、勝利はなりませんでした。

しかし、高校生らしい気合いの入った *Good Game!* でした。

インターハイ予選 全国上位クラスの第1シードに挑戦!

H22年度 インターハイ県予選会

(於 上尾運動公園体育館) 2010.6

団体戦	2回戦	浦和	3 - 0	草加南
		今井	3 - 0	大谷
		曾根	3 - 1	守屋
		曾根・竹原	2 - 0	守屋・湯田
		岡本	3 - 0	山野井
	3回戦	浦和	0 - 3	狭山ヶ丘
		柳武	0 - 3	山崎
		曾根	1 - 3	宮本
		曾根・竹原	0 - 3	山崎・藤原

* 狭山ヶ丘高校は関東予選優勝、関東大会本大会3位、この県予選では準優勝に終わりましたが全国でも安定して上位に食い込んでいます。

(県ベスト16進出)

個人戦 ダブルス 岡本・田邊ベスト32

団体戦では県上位の学校との差を身にしみて理解できる試合となりました。インターハイ杯予選はベスト16という結果になりましたが、やはり県上位高との実力差を見せ付けられるかたちになりました。

普段の練習の量と質も増え、万全の体制をしき臨んだ大会ですが、勝つことができなかったのは、自分の持ち味を完全には発揮することができず、また相手の得意の展開に持ち込まれてしまったことが原因にあるのではないかと思います。県上位の学校ともなれば技術的なレベルはもちろん戦術や展開の面でも圧倒的に僕たちを上回ります。そのような学校に勝つためには技術の向上はもちろんのこと、試合中の駆け引き、戦術の展開など考えるプレーの質を上げていかなければいけないと思います。

このようなことをふまえ、部員全員が協力しあいひとひとのレベルをあげていきたいと思っています。次の大会では関東大会に出場できるように努力していきたいと思っています。

また、(3年生の)先輩方には短い間でしたが本当にお世話になりました。先輩方から学んだことを今後の練習にいかしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

浦和高校卓球部部长 今井 馨

新顧問挨拶

本年度から浦和高校卓球部の顧問を担当させて頂くことになりました藤井俊雄と申します。高校29回卒業と、ずいぶん前に卒業した浦高卓球部のOBです。大学時代は卓球は行いませんでした。高校時代は、3年生最後の大会で、県南を団体3位通過して県大会に出場したのが実績です。

教員になって浦高が4校目ですが、以前勤務した高校3校のうち2校で卓球部の顧問を担当させて頂きました。

伝統ある浦高卓球部の顧問を担当させて頂くことになり身の引き締まる思いです。高校時代にお世話になった現OB会長の田端毅先生をはじめとする諸先輩方から受けたご恩に応えられるよう精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

高29 藤井 俊雄

* 次の試合(予定)

8月 県学年別大会 8/29,30 春日部総合体育館

9月 全日本ジュニア県予選会 9/11,12 春日部総合体育館

全国選抜1次予選県南地区予選会 9/17,18 上尾運動公園体育館

OB 会短信

2010.8.2

春から初夏にかけて、関東大会そしてインターハイ予選が終わりました。高校生、特に3年生にとってはそれまでの精進の集大成となる大会です。選手たちは精一杯、いろいろな思いを込めて一球一球プレーしたことと思います。県外大会への出場はかないませんでした。地区予選で敗退してしまった者も含めて、気持ちの入った、良い試合をしていたと思います。新チームもそれらを受け継いで、浦高らしさを発揮し、充実した活動を願う次第です。

さて、今春の人事異動で高2 9回卓球部 OB の藤井先生が母校に赴任され、顧問として部を面倒見ていただけのこととなりました。OB 会としてこれほどうれしいことはありません。プレッシャーにならないよう、且つ期待を込めて、陰ながら応援していきたいと考えております。

浦和高校卓球部 OB 会会長 田端 毅



平成22年3月21日 OB 総会 OB 対現役の交流戦後の記念撮影です。若い OB が目立ちますが、高8回大島先輩が駆け付けてくれました。また、昨年までの顧問、田中先生も顔を見せてくれました。来年もまた、数多くのOB 諸氏の参加を願っております。

総会・交流会参加者

大島 統(8) 田端 毅(27) 沢田 健司(28) 新居 久朋(40) 平沢 裕雄(49) 菅野 明芳(51) 大畑 俊和(55) 西郷 貴洋(55) 新井 俊宏(59) 加島 健太郎(59) 武田 聖也(59) 森谷 夏樹(59) 樫田 拓也(59) 森 勇樹(59) 鈴江 智志(60) 竹内 謙太郎(60) 川副 翔太郎(60) 石川 輝(60) 小室 浩康(60) 腰塚 慎一郎(61) 倉持 達司(61) 飯島 有人(61) 橋本 直澄(61) 肥留間 祐太(61) 本間 敬史(61) 大西 一徳(61) 岡部 平(62) 平野 翔大(62) 石橋 亮(62) 星野 真太郎(62) 内田 拓哉(62) 矢作 亮介(62) 遠藤 隆夫(62)